

にちなん議会だより



特集 つなぐ議会 U-50

8名が一般質問 P9

委員会報告
全員協議会

P14

声を聞く

P18

一般質問の動画はコチラ



町内から町外への移動手段の確保を

問



實延 美彩 議員

答 | デマンド交通の広域展開の可能性を検討する



日野町営バスは生山駅に乗り入れている

問 デマンドバスのよ
うな仕組みで、町内から
町外への移動手段を確保
できないか。

町長 制度的に可能であ
るが、ドライバー不足な
ど懸念もある。持続可能
な広域展開の可能性を検
討する。

問 若桜町のように、
民間企業と連携して町外
への交通を整備できない
か。

町長 日南町では採算性
の問題で民間路線が撤退
した。まずは伯備線を軸
に、町営バスの接続ダイヤ
を見直す。

町長 懇談会など、新し
く就業した方が孤立しな
いような取り組みはして
いる。

問 | 研究中心の大学連携を町課題重視へ

答



糸田川 啓 議員

大学の知見を活かし町の課題解決を図る

答

問 大学との連携につ
いて、大学側の研究が中
心となるのではなく、日南町
の実情に合った課題解決
を軸とした連携へ見直す
必要があるのではないか。

町長 鳥取大学など7大
学と連携し、専門的な知
見を生かして地域課題の
解決を取り組んでいる。

問 また、研究成果を活用
し、林業アカデミーへの講
師派遣や、日野郡の医療
について考える会の開催
などを行っており、今後も
町の課題解決を目的とし
た連携を大切にしていく。

町長 いか。

問 大学との連携をさ
らに深め、学生の町内就職
や町職員の採用につなげ
ていく仕組みをつくれな
いか。

町長 新設した「半学半域型
地域おこし協力隊」を活用
し、就職や雇用につながる
取組を今後さらに充実さ
せていく。



町の課題解決を軸とした大学連携へ

A-I 活用促進

問 A-Iを活用して事
務処理の効率化を進め、
職員が現場に出向く時
間を確保するとともに、
町民サービスの向上につ
なげていく考えはあるか。

町長 行政DXの一環と
してA-I活用を進め、議
事録作成などで業務の効
率化を取り組んでいく。

問 今後もA-Iを活用し、
現場を大切にした行政運
営と町民サービスの向上
に取り組んでいく。



U-50議会を開催

※U-50 50歳未満の方

若い世代から政策提言を

5名の町民の方から日南町を未来につなぐための質問、日々の生活体験の中で感じていることなど、持続可能なまちづくりについて政策提言が行われました。



開催までの経緯	
● 名称、対象者、開催日決定	7月25日 参加者募集の開始
● 5名の参加者を決定	8月31日 参加者との打ち合わせ※1回目
● 参加者との打ち合わせ※2回目	9月29日 から 10月14日 から
● 質問通告書【執行部へ提出】	11月 5日
● 答弁要旨【執行部から提出】	11月11日
● 参加者との打ち合わせ※3回目	11月12日 から
11月30日 つなぐ議会開催	

ページ	質問者	質問内容
3	じつのぶ みさい 實延 美彩 議員	●車の運転免許をもたない町民の移動負担軽減について ●若者定住、若者主導の地域活性について
4	いとたがわ けい 糸田川 啓 議員	●大学連携について ●日南町内のAI活動促進について ●日南病院建設延期について
4	いしばし ひろみつ 石橋 弘充 議員	●小中学校のスポーツ支援体制について ●畜産生産者の支援について ●学校での農業体験学習の充実について
5	いけぶち しゅんいち 池淵 峻一 議員	●チャレンジ企業支援事業の企業、事業承継支援について ●子育て世代の定住と遠隔教育について
5	まつもと きょうへい 松本 恭平 議員	●移住定住(U/Iターン)戦略について ●農業分野の就業、起業支援について

移住定住は、直接対話が最後のひと押し

問



答 相談者の視点に立った、リアルな情報を提供



親身になって移住の相談

問 移住定住の取り組み状況は。

町長 「いきいき定住促進条例」に基づき、住まいや仕事の支援、子育てなど暮らしの相談や家族との同居支援などを実行している。

問 移住定住に関する情報発信は、町の魅力と併せて山里ロードが行っている。

町長 山里ロードとは情報発信があると思うが、相談者が理解・納得できる体制につなげたい。

松本 恒平 議員

実際に検討されている段階の方と直接対話をすることで、最後のひと押しの効果があると思うが。相談者が理解・納得できる体制につなげたい。

問 農業研修制度での最新情報を発信し、相談者が理解・納得できる体制につなげたい。

問 農業研修制度での最新情報を発信し、相談者が理解・納得できる体制につなげたい。

町長 就農者及び離農者数は、また離農の理由は。

意見 都市部から家族連れで来て、目標基準の所得が300万円は微妙なライン。600万円でスタートラインに立つ方の理由が2名。

ほっとひといき

参加者の感想



實延 美彩 議員

日南町は魅力があるのに、PR面など不足していると感じ、今回町長に伝えることができました。

現在チャレンジ起業型地域おこし協力隊で活動していますので、将来日南町で起業できたらと考えています。

糸田川 啓 議員

ほかの方の話されていることに共感することが非常に多くて、その中で池淵さんの高校認定の話、すごい感銘を受けました。

今日の発言がほかの人々に伝わり、次に繋がればと期待します。

石橋 弘充 議員

貴重な体験として、文句とか思い付けてなく、深く考える機会を与えていただき感謝します。

あがり症で何をしゃべっているのか記憶に残っていませんが、自分の想いや主張を声にできて本当に良かったです。

池淵 峻一 議員

移住して2年目の自分がなぜ引越しをしてきて、どこに魅かれているか言葉にできました。

今日の質問を聞いて、私の知らないことが結構あって勉強になり新鮮な驚きでした。

松本 恒平 議員

一次産業の話には共感も多かったです。子育てのことや交通機関、ITの話など、予期していなかった意見を聞けたのは良い体験でした。

次のつなぐ議会でも様々な人を発掘していただければと思います。

山本 芳昭 議長

自らの経験や思いを素直に、そして誠実にお話しいただき、大変有意義な議会となりました。心より厚く御礼申し上げます。

提案されたご意見(バトン)は議会がつないでいきます!

スポーツ支援体制の充実を

問



答 推進協議会等で課題の整理中

問 学校組織から部活動が離脱すれば運営が不安定になるのでは。

教育長 生活環境の変化、活動場所の調整、備品費、生徒の送迎、指導者への謝金等の課題の整理を進めている。クラブチームを統括する運営主体にコーディネータを配置して中学校との連携や経費管理を担い、令和10年の完全移行を目指している。

問 学校での生活が見えていない状況で、部活動だけの交流では、意思の疎通に時間を要し、難しい部分が想定されるが。

教育長 指導いただいたいる方とのコミュニケーションの問題も承知している。学校現場と同じで子どもを見るという立場で話し合ってほしいし、それを行うのがにぎなんスポーツクラブのコーディネータであると考える。

問 全国的に行き過ぎた指導が問題になつていい。抑制防止の監視組織が必要では。



粗飼料確保のためのロール梱包

問 輸入粗飼料が高騰している中で畜産振興の対応策と、水稻収穫時に発生する稻わらを飼料とし、攪拌、ロール出荷、運搬、保管など一連作業のコントラクターが必要だと考えるが。

畜産支援 町長 作業受託の組織化を行い、県内の参考事例も参考に、近隣工リアも含め検討したい。

問 業者・組織 コントラクターとは、請け負う

問 チャレンジ企業支援事業は柔軟に対応すべきでは



池淵 峻一 議員

答 新しい企業形態に柔軟に対応したい

問 本事業は、支援上限額が200万円と、町が力を入れている支援策と聞いているが、対象経費が限定されている。

設備投資を必要としない新しい企業形態に対し、どのような支援方針を持っているのか。

町長 チャレンジ企業支援補助金は、設備投資を行わない事業者も念頭に補助対象の経費を柔軟に対応していきたいと考えている。

問 事業が軌道に乗ることで的人件費を含めた支援を検討しては。

町長 人件費は対象外とすることにご理解いただきたい。一ターンで来られた場合に地域起こし協力隊の制度を複合的に活用してほしい。

問 教育は居住地選択の重要な要素だが、遠隔教育の導入や、高校認定制度の活用などの取り組みは。



タブレットを活用した課外授業

意見 自然、食及び通信環境が整った本町の強みを政策に戦力的に結びつけてほしい。

教育長 現在、一人一台のタブレットを貸与して活用し遠隔教育を含めた教育を考える。そのため、県教育委員会と連携し取り組みを行いたいと考えている。

水道料金 15%値上げを可決

一般質問では8名の議員が登壇し、町政運営の課題や方向性など活発な議論を展開しました。執行部から提案された、条例の一部改正、条例の廃止、令和7年度一般会計・特別会計・事業会計補正予算など全20議案を原案のとおり可決しました。



一般家庭や事業者の水道料金の値上げ

3人世帯で月25m³
使用の場合

現在
3800円/月

今年4月～
4400円/月

15%値上げ

上下水道料金等審議会の答申

- ・水道料金を現行の1.15倍の改定
- ・消火栓571基の基本料金4000万円を町が負担

値上げの主な理由

- ・人口減少による事業経営の悪化
- ・管路や施設の更新(令和30年前後)
- ・中石見地区の水源・配水池の老朽化

問 物価高騰で住民が苦しむ中、値上げを見送るべきでは。

答 物価高騰を理解した上で、最小限の値上げ幅とした。

問 每年総額の2%、8200万円を見込んでいる管路更新費をもっと長期間で負担できないか。

答 当面の問題は管路更新ではなく、上石見・中石見の簡易水道の統合である。

補正予算の主な事業

生山定住促進
団地建築
補助金
150万円

1軒分空いていた団地に新しい入居者が
あったので、補助金を交付する

問 150万円の内訳は。

答 建築費の助成が50万円
(町外事業者による建築のため)
子ども(0～8歳)加算50万円×2人
合わせて150万円である。

居宅介護事業
あかねの郷電気設備
などの落雷被害による修繕(建物共済保険
により2分の1程度の保険金がある見込み)
253万円

問 どこに落雷したのか。

答 淨化槽の制御盤の被害が大きい。
修理するまでは手動で対応する。

問 酸素吸入などあるが、非常時への備えは。
答 自家発電等を備えている。

12月定例会
12月9日～12月17日
(9日間)

つなぐ議会U-50を傍聴して

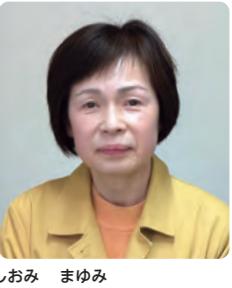
お寄せいただいた感想の一部を紹介します

未来に向けた内容で、
子どもや教育に関する
ことが多く嬉しく思いました。
若い方が議員になることを
望みます。



かなもり ゆづか
金森弓束さん(新屋)

未来を託す若者がどんな
問題を感じているのか聞き
にきました。若者世代ならでは
の内容で、貴重な質問だと
感じました。



しおみ まゆみ
塩見真由美さん(上石見)

町民の声を聞く良い仕組みだと思います。質問
のレベルが高いと思いました。



きしもと そら
岸本空来さん(茶屋)

一人ひとりの発表者の
方が、しっかり自分の思い
を分かりやすく伝えておられ
る姿に敬意を尽くします。
町民参加の開かれた議
会へのひとつ的方法で、と
ても良い取り組みだと思
いました。



たかはし えみこ
高橋恵美子さん(奥出雲町)

若い方にぜひ議員に
立候補してもらいたい。
発想が新しいです。

町民議員の再質問の時間が短いと感じ
た。より回答を簡潔にし、再質問の時間
をつくるべきだと思います。
議員となった方の質問は、日南町のまち
づくりに貢献するものだと感じました。

働く世代が議員にな
ってのつなぐ議会は
町政に関心を持た
せる点で大変貢献し
ている。

今後も継続すること
で新たな議員の誕生、
町議会の活性化につ
ながると思います。

各議員がしっかりと練った質問をあげてこられ、しっかりと時間
を考えて発言され、綿密に準備してこられたことを感じました。
町長の答弁が少し的外れなもの、回りくどかったことが少し残念
でした。

発言時間が短くもったいないと感じた。
初めて聞いたこともあり、こういった取り組
みを続けて、いろんなパターンの議会を見
たいです。

とても良い議会なのに、傍聴が少なくて
残念でした。

議員の皆さん、とても分かり易くて確
かな質問をされており、住民の立場から直接意見を述べ
ることは重要だと感じました。

限られた時間での質問です。質問に充分答弁
できたか、もっと納得いくやり取りをしたかったの
ではと感じました。

たくさんのお寄せいただきありがとうございました。